

令和元年度 摂津市立児童発達支援センター事業報告

I 児童発達支援センター「つくし園」

(1) 概況

つくし園は、児童発達支援センターとして、発達に課題のある子どもたちを対象に障がい特性へのきめ細かい配慮を行う『障害児相談支援』、保育所・幼稚園・学校等を訪問し、発達に課題のある乳幼児、児童に対し集団生活への適応のための専門的な支援や教職員に対するアドバイス、その他の必要な支援を行う『保育所等訪問支援』、そして通園を中心とした『児童発達支援』の三つで児童発達支援センターの指定要件であるすべての事業を行っている。

障がい種別を問わない就学前の乳幼児の心身共に豊かな発達を育む環境を整えることを主眼に置いた療育、保育を行った。また、個々様々な発達の課題を有している子どもの保護者に対して子育て支援・家族支援を行いともに子育てをする関係作りに力を注いだ。

進路指導に関しては全利用児を対象にクラス面談及び個別面談を行い、就学を迎える5名については、市教育委員会に園の進路指導に関する取組みの理解を得て、対象校区の小学校及び摂津支援学校で保護者見学の機会を設け、対象児の体験入学等を実施し進路決定に繋げた。

平成30年度から摂津市内の「障害児相談支援」については、発達に課題のある子どもたちを対象に児童期における障がい特性へのきめ細かい配慮を行い、最適な福祉サービスが利用できるように当センターで実施している障害児相談支援へ一本化した。利用児や保護者に負担をかけず不安のないように、障害者総合相談支援センター内のつくし分室での相談等を行い年間1,595件の相談に対応した。

(2) 療育の状況

発達に課題がある児童について障がいの特性や個々の発達段階に応じて集団や個別で療育を行った。

- ① クラス編成は単独通園2クラスと母子通園1クラスとし、年齢、発達状況、母子関係を考慮した個別プログラムを立て療育を行った。母子クラスでは単独クラスへの移行の見通しを母子ともに持ちやすいよう、母子分離の機会を設けたり、登園日数を変更する等し、スムーズな移行につなげるなど状況に応じたきめ細かな取組みを行った。
- ② 食事、排泄、着脱など基本的な生活習慣の習得に向け、個々に応じた援助を行い習慣化に向けて取り組んだ。その中で生活リズムを整えるように援助した。
- ③ 遊びや様々な行事を通して人との関係性を育むとともに、その中で自己を表現し発揮できるよう配慮を行い、心豊かに過ごすことが出来るよう環境を整える工夫を行った。また全員で同じ遊びに取り組む設定保育では、個々の発達状況、興味関心により課題別

にグループ編成をするなどし、就学予定児への訓練プログラムも実施した。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士と連携を図り日々の保育を行った。

④ 行事

(人)

実施日	行事名	場 所	参加者 (人)	内 容
4月4日	保育説明会	園 内	園 児 21 保護者等 21	保護者に通園における諸規則、注意事項を説明した。
5月12日	日曜参観	〃	園 児 20 保護者等 39	保護者（特に父親）が療育内容と子どもの様子を知り理解を深める機会とした。
7月5日	七夕まつり	〃	園 児 23 保護者等 9	季節の行事として経験の拡大を図った。
7月26日	夕涼み会	〃	園 児 22 保護者等 30 卒園生とその保護者 71	児童発達支援センターの利用対象児、OB・OG、保護者、職員の交流を行った。
10月4日	遠 足 (母子クラス)	佐井寺 南が丘公園	園 児 8 保護者等 9	母子通園クラスの在籍園児の集団としての活動で、親子で楽しんだ。
10月9日	遠 足 (単独クラス)	摂津市立 三島公園	園 児 7	単独通園クラスの在籍園児の集団としての活動を楽しみ、経験拡大を図った。
10月11日		万博自然 文化園	園 児 9	
11月2日	運動会	鳥飼 体育館	園 児 28 保護者等 238	保育の運動面の取り組みについて保護者と成長や課題を確認する機会とした。
12月13日	クリスマス会	園 内	園 児 27 保護者等 35	保護者と一緒にクリスマス会を楽しんだ。
2月16日	生活発表会	〃	園 児 28 保護者等 79	一年の総まとめとして子どもたちの発達を保護者と確認し成長の糧とした。
3月11日	お楽しみ会 (単独クラス)	園 内	コロナウィルス感染症の感染拡大を防ぐため中止	
3月19日	卒園式 修了式	〃	園 児 29 保護者等 45	卒退園・一年の修了を祝った。

行事については・通常の保育形態で実施する行事 ・季節の行事 ・保護者と協力して実施する行事 ・家族参加の行事に分類される。

園児個々の発達段階を考慮して、クラスごと、あるいは全体での行事として内容を検討し実施した。

園児が安全に楽しめ、力を発揮できる環境を整えるため、職員ボランティア、卒修了児の保護者ボランティアなどの協力を得て個々の園児にスポットが当たる行事とすることができた。

⑤ 家庭との連携

園と家庭との連携のため、行事の参加はもとより以下の取組みを実施し、園児の発達に共通の認識を持ち正しく園児を理解できるよう努めてきた。

項 目	実施内容
家庭訪問	園児の生活基盤である家庭の状況を把握するため入園後に実施した。また個々の家庭状況等により必要に応じて実施した。
個別面談	各担当者が母親との信頼関係を築きながら、生活習慣と発達の援助について園と家庭での様子に関する情報交換を行い、課題に取り組んだ。主に進路のことについては精神面の援助やアドバイスをを行い自己決定できるように寄り添った。(年4回、その他随時)
クラス面談	各クラスの状況に応じた取組みや課題設定についての説明を行った。保護者がクラスの中で他の保護者の意見を聞き、また自分の意見を言えるようになり、互いに協力しあってより子どもに向き合っていけるような機会とした。(毎月1回)
3者面談	進路の決定や家族の障がい受容に向けて、必要に応じて父親も参加しやすい日曜日に面談を実施した。(随時)
合同親子保育	全園児、全保護者を対象とした取組みを行った。2クラス合同で行うことによりクラス間の交流、全体としてのまとまりをねらいとして実施した。午後は、母親教室を実施することが多かった。(月1回)
単独クラス親子保育	単独通園クラスの保護者を対象とした取組みを行った。親子で登園し子どもを見ながら園と家庭との様子の違いなどの情報交換・園と家庭の役割・協力体制を整えることを目的として実施した。(月1回)
保育参観	年間計画としての参観は、給食参観・日曜参観・生活発表会の事前練習参観を実施した。また、保護者が園での子どもの状態を把握する目的での参観は、保護者の希望により随時受け入れを行った。
連絡ノート	日々の園と家庭での子どもの生活状況(食事・睡眠・健康状態)などの伝達の手段として活用した。また、保護者の育児に対する考え・姿勢・悩みを把握し、園の取組みに対する理解につなげるとともに、子育てに対すアドバイスをを行った(毎日)
園だより	近況紹介、新入園児の紹介、月間予定、給食だより(献立表)連絡事項などの内容で保護者、関係機関に配布した。(毎月)

＊母親教室

園児の発達に関する学習や講習による技術習得をすることにより、保護者の負担を軽減し、精神的なゆとりを持つ事が子育てにとって何より重要であると考え、年5回児童発達支援センター職員である訓練士、心理士等より講話を行った。

⑥ 進路指導

子どもの発達にとって望ましい環境を提供し、スムーズな移行と適応を図るための取組みとして、就学児については進路説明会を行い、教育委員会を窓口、対象校（地域小学校と支援学校）の見学と体験入学の打ち合わせを行った。

また、学校に当園が考える体験入学の主旨や、園児の状況等を伝え、理解を深めた上で、体験入学を実施した。そして保護者が進路について十分な理解と検討を行った上で、教育支援会議を迎えるという手順を踏んだ。就園（幼稚園、保育所）についても進路説明会を行い、進路先に対する理解を促し、必要に応じ体験入園や一日保育を行った。

（保護者懇談会）

（人）

実施日	内 容	保護者
4月12日	就学児進路説明会	2
6月14日	幼保進路説明会（年中）	8
6月28日	幼保進路説明会（年少）	10

※就学児4名は個別で実施

（小学校・支援学校小学部）

（人）

実施日	対象機関	内 容	対象児
5月10日	摂津市立鳥飼西小学校	取組説明	2
5月14日	摂津市立味生小学校	取組説明	1
5月20日	摂津市立摂津小学校	取組説明	2
5月27日	摂津市立千里丘小学校	取組説明	2
5月28日	摂津市立味生小学校	見学会	1
5月30日	摂津市立摂津小学校	見学会	4
6月13日	摂津市立千里丘小学校	見学会	1
6月24日	大阪府立摂津支援学校	見学	5
7月5日	摂津市 教育相談	相談	5
9月27日	大阪府立摂津支援学校小学部	体験入学	5
10月2日	摂津市立摂津小学校	体験入学	2

10月3日	摂津市立千里丘小学校	体験入学	1
10月7日	摂津市立味生小学校	体験入学	1
10月8日	摂津市立烏飼西小学校	体験入学	2
10月16日	摂津市立摂津小学校	体験入学	4
11月7日	摂津市 教育支援会議	検討会議	5

(幼稚園・保育所)

(人)

実施日	対象機関	内 容	対象児
2月15日	私立 摂津さつき保育園	一日保育	1

(3) 健康管理

園児の健康状態の把握には常に家庭と連絡をとり、必要に応じて医療機関・保健所との連携に努め、助言、指導を受け療育に活かしてきた。特に衛生状態には細心の注意を払い対応した。日々の取組みとしては、戸外遊びなどを多く取り入れ、身体づくりを行うとともに歯磨き指導や給食時における食事指導による健康づくりを実施してきた。

5月より園庭に日除けネット、ミストシャワー等を設置し、快適な園生活を過ごすことが出来るよう努めた。また、健康診断は次のとおり実施した。

①内科医健診

健 診 日	6月3日、11月25日
-------	-------------

②その他健診、検査

健 診 日	内 容
5月16日	尿 検 査
5月24日	歯科健診
6月20日	耳鼻科健診

(4) 給食調理

園児の心身の健全な発育、発達、健康の維持増進、体力の向上を図るため質・量ともに適切な食事を提供することに努め、園児及び園生活の現況に即した給食提供を行った。給食業務をウオクニ株式会社に業務委託を行い、大量調理マニュアルに沿った衛生管理の充実にも努め、月1回の同社の調理員・営業と施設側の施設長・保育士・児童指導員・栄養士で給食会議を実施した。また給食会議とは別に、調理員と施設側の保育士・児童指導員の会議も月1回実施し、喫食状況の把握、園児の状況に配慮し調理形態を工夫した給食提供をした。

家庭との連携のため月1回給食だより・献立表の配布を行った。

(5) 通園児の状況

① 通園状況(延べ人数)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
母子クラス 園児数	91	101	125	120	97	75	115	109	103	104	98	106	1,244
単独クラス 園児数	193	221	249	273	230	307	343	360	330	303	309	334	3,452
園児数計	284	322	374	393	327	382	458	469	433	407	407	440	4,696

② 年齢別

(人)

年齢	3才	4才	5才	6才	合計
男	2	8	7	4	21
女	2	3	3	2	10
計	4	11	10	6	31

③ 障がいの状況(原疾患・合併症・診断名)

(人)

区分	発達遅滞	染色体異常	自閉症 スペクトラム障害
男	8	1	5
女	3	0	2
計	11	1	7

④ 療育手帳の所持

(人)

区分	A	B1	B2	所持無	合計
男	8	0	7	7	22
女	1	2	0	6	9
計	9	2	7	13	31

⑤ 身障手帳の所持

(人)

区分	1級	2級	合計
男	0	0	0
女	0	0	0
計	0	0	0

⑥ 進路の状況

(人)

区分	保育所	幼稚園	支援学校	地域小学校	合計
男	1	6	4	0	11
女	0	2	1	1	4
計	1	8	5	1	15

(6) 障害児相談支援

児童発達支援センターの地域支援の一つに位置づけられ、子どもたちの抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援を行った。

① 利用状況

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人員	46	23	8	31	21	18	19	31	16	23	16	15	267
身体障がい	3	1	1	5	4	2	3	1	2	4	2	3	31
重症心身障がい	8	3	3	8	5	7	9	9	9	9	10	9	89
精神障がい	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
知的障がい	17	17	11	19	14	19	21	26	17	18	21	19	219
発達障がい	13	12	7	13	12	19	12	14	17	21	20	17	177
その他	4	1	3	7	12	8	7	17	14	15	14	16	118
合計	46	34	25	52	47	55	52	67	59	67	67	64	635

② 支援内容

(人)

福祉サービスの利用等に関する支援	1,258
障害や病状に関する支援	5
健康・医療に関する支援	60
不安の解消・情緒安定に関する支援	5
家族関係・人間関係に関する支援	28

保育・教育に関する支援	49
社会参加や余暇活動に関する支援	
家計、経済に関する支援	1
権利擁護に関する相談	1
その他	180

計 1,587 人

(7) 保育所等訪問支援

保育所等を訪問し、発達に課題のある子どもたちに対して、他の子どもたちとの集団生活への適応のための専門的な支援その他必要な支援を行った。

実施状況

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
公立保育所	4	4	4	4	4	6	5	5	6	5	5	1	53
私立保育所	8	8	8	8	9	8	12	10	9	9	8	7	104
公立幼稚園	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	2	0	50
私立幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	8
合計	18	18	18	18	17	19	23	21	20	20	15	8	215

(8) くまさん親子教室事業

発達や養育上に課題のある概ね2歳から3歳児の幼児及び保護者の親子を対象に、1日10組、通年で実施した。入室希望者が多かったため、週4回実施し40名が参加した。

実施状況

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
月曜日	8	6	15	16	14	9	16	11	14	8	14	8	139
火曜日	8	12	17	26	16	21	19	21	24	22	19	9	214
水曜日	6	10	12	9	3	15	11	20	15	16	14	9	140
金曜日	5	10	6	16	17	16	15	17	17	17	22	8	166
計	27	38	50	67	50	61	61	69	70	63	69	34	659

(9) 日中一時支援事業

日中一時支援事業（市町村事業）として、障がい児に対し長期休暇や放課後の預かり、保護者のレスパイト支援の一環として、障がい児やその家庭の福祉向上を図るために、日中活動の場として受入れを行った。

利用実績

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
延べ人数	7	2	3	4	3	5	6	5	6	4	5	6	56

(10) 各種会議

施設間及び通園児に対する療育内容の向上と職員間連携をとるため、次のとおり会議を開催した。

1. 施設連絡会議（毎月2回）
2. 行事会議（随時）
3. ケース会議（随時）
4. 家庭児童相談課との会議（判定会議等）
5. 処遇会議（毎日）
6. 給食会議（月1回）
7. 総括会議（年度末）

(11) 災害防止対策

通園児や職員の安全を確保するため、自衛消防体制の確立による災害時の役割分担を周知し、火災を想定した避難訓練・消火訓練（総合訓練を含む）を月に1回実施した。

(人)

実施日	想定災害	訓練内容	参 加 者			
			園児	保護者等	職員	合計
4月19日	火 災	避 難 訓 練	17	6	14	37
5月17日	〃	〃	17	5	14	36
6月25日	〃	〃	19	6	13	38
7月12日	〃	〃	18	5	14	37
8月30日	〃	〃	21	6	14	41
9月5日	地震	〃	24	8	16	48
10月18日	火災	〃	24	9	14	47
11月22日	〃	〃	24	5	13	42
12月20日	〃	〃	25	5	14	44
1月10日	〃	総合消防訓練	22	18	15	55
2月21日	〃	〃	25	6	15	46
3月6日	〃	〃	25	6	13	44

(12) 防犯安全対策

通園児や職員の安全を確保するため、防犯訓練を実施し環境整備に努めた。安全点検簿を作成し、敷地内の点検を日々行い、事故等の未然防止、危険箇所の把握・改善に取り組んだ。

実施日	参加人数
6月5日	21名

(13) 職員研修

日常の療育活動に必要な知識、技術を習得し、職員の資質を高めるため研修会等へ参加した。

研修日	研修名	開催場	主 催	職種
6月6日	感染症食中毒予防対策講習会	クレオ 大阪	大阪府	児童指導員
6月6日	大阪府実地監査説明会	大阪市	大阪府	施設長
6月9日	臨床心理士第27回会研修会	大阪市	大阪臨床 心理士会	公認心理師
6月13日	指定障がい児支援事業者等 集団指導	大阪市	大阪府	施設長 児童指導員
6月17日 7月1日 10月21日 11月18日 12月14日 2月10日	北摂杉の子会 こども発達支援センターwill 令和元年度研修講座	高槻市	大阪府	保育士
6月10日 7月1日 10月7日 11月18日 12月14日 2月10日	北摂杉の子会 こども発達支援センターwill 令和元年度研修講座	高槻市	大阪府	相談支援員
6月25日	質の向上に向けた ディスカッション	高槻市	大阪府	作業療法士
7月2日	安全運転管理者講習	摂津市	大阪府	摂津市
8月29日	療育研修（交流）会	摂津市	大阪府	言語聴覚士
9月1日	大阪医科大 LD センター 研修会	高槻市	大阪 医科大学	保育士
9月6日	第2回圏域連絡会	高槻市	大阪府	作業療法士
9月18日	障がいのある子どもの 子育て講座	枚方市	スキップ くらぶ	保育士
9月30日 10月4日 10月16日	医療的ケア児等 コーディネーター養成講座	大阪市	大阪府	相談支援専門員 作業療法士

12月8日	大阪府臨床心理士会 合同研修会	大阪市	大阪臨床 心理士会	公認心理師
12月11日	感染症予防研修会	摂津市	摂津市	保育士
12月27日	普通救命救急講習会	当園	大阪府	全員
2月12日	難病関係機関職員研修会	茨木市	北摂	相談支援専門員
2月15日	医療的ケア児等支援者 実践報告会	大阪市	大阪府	相談支援専門員
2月17日	発達障害研修	摂津市	摂津市	保育士

(14) 施設実習生の受け入れ

児童発達支援センターの地域における社会資源として、外部からの実習生を積極的に受け入れた。

実習期間	学校名等	内容	人数
7月8日～22日	日本メディカル福祉専門学校	保育実習	1
8月26日、29日	大阪人間科学大学	公認心理師 見学実習	2
12月9日～21日	日本メディカル福祉専門学校	保育実習	1
2月3日～18日	京都光華女子大学	保育実習	1
2月3日、4日	兵庫医療大学リハビリテーション 学部作業療法士学科	臨床実習	2
2月10日、12日			1

(15) 他機関との連携

① 子育て支援ネットワーク推進会議

実施日	事業名	出席者
5月13日、11月12日 2月18日	第五中校区地域教育協議会 役員会	施設長
3月3日（※中止）	第五中校区地域教育協議会 総会	施設長
5月31日	子育て支援ネットワーク推進会議代表者会議	〃
6月7日、10月9日、 2月7日	地域子育て連絡会実務担当者会議	公認心理師
7月19日	鳥飼地区子育て支援活動担当者会議	公認心理師

9月4日	摂津社会福祉施設地域貢献委員会	施設長
7月11日、11月14日 1月16日、2月13日	第五中校区連携事業 たこづくり・たこあげ・ゲーム大会	施設長他
1月29日	親子ランド in 鳥飼 会議	公認心理師
3月3日（※中止）	第五中校区地域教育協議会 総会	施設長
3月19日（※中止）	親子ランド in 鳥飼	公認心理師 保育士

令和元年度も第五中校区連携事業たこあげ・ゲーム大会は、地域の団体と連携して校区の鳥飼小学校、鳥飼東小学校、第五中学校、とりかい遊育園、とりかいひがし遊育園、そして当園の対象児が一堂に会し楽しむ事ができた。

② 摂津市児童発達支援事業所連絡会

市内の事業所が集まり連絡会を開催する。情報交換、スキルアップを図り、全体的な支援体制を向上させるというねらいで実施する。

実施日	内容	参加事業所	開催場所
2月28日 ※中止	学校や保育所との連携 災害時の対応について	14事業所	児童発達支援センター

③ その他

* 摂津市要保護児童対策地域協議会

つくし園在園児の家庭での様子や親子関係の様子から、虐待の疑いが見受けられた場合は、要保護児童対策地域協議会と連携を図り、情報交換、役割分担をして子どもの安全に努めた。

* アフターケア

卒園児が就学した小学校へ担当者が出向き、就学先や卒園児保護者からの相談に対応した。また、退園児が入所した保育所にも担当者が出向き、引継ぎ等アフターケアを行った。運動会や発表会等の行事にも職員が出向くなどし連携を図るとともに、その都度、関係者から情報を収集するなどして卒修了児の状況把握に努めた。

* ボランティア

夕涼み会にて人形劇にボランティアグループのころりんぽっけと摂津高校和太鼓クラブの参加を得た。

＊職業体験

市内の中学校の二年生を対象とした取組みである職業体験学習を二日間受け入れた。

実施日	学校名	参加者
11月14日、15日	市立第五中学校	2名

(16) 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う措置

令和2年2月頃より日本国内での感染者拡大を受け、利用児童、職員の健康管理はもとより、園内、遊具の消毒、通園バス、室内の換気等に努め事業を行った。

また、令和2年2月25日付「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」等に基づき、行事等を含む事業内容の見直しを職員会議等で行い、その結果下記の点について変更、改善を行った。

- ・母子クラス利用児童の状況により可能な範囲で単独登園とした。
- ・3月11日に予定していた「おたのしみ会」の保護者参加を中止し、利用児童と職員で行った。
- ・3月19日に行った「卒園式」は、例年行っていた茶話会は中止とし、式のみを時間を短縮して行った。

そのような取り組み、改善を行ったことで、全園児、保護者、職員が感染することなく1年を無事に終えることが出来た。

Ⅱ 障害児通所支援施設「めばえ園」

(1) 概況

めばえ園は、児童福祉法による通所利用の障がい児に対する支援を行う身近な療育の場として、未就学児を対象に「児童発達支援事業」、就学児を対象に「放課後等デイサービス事業」を実施した。併設しているつくし園内の利用児の相談支援及び行政機関（保健福祉課、子育て支援課）で受け付けられたのち、障害児相談支援事業所で作成される障害児支援利用計画書に基づき、理学療法・作業療法・言語療法の訓練領域について、個々の課題に沿った訓練を保護者との連携のもと実施した。心身その他状況に応じて、生活に関する相談及び助言等も行った。

摂津市保健福祉課、子育て支援課からの依頼のケース観察・評価が 81 件、保育所の巡回指導が 16 件、小学校の巡回指導が 28 件及び来園相談等があった。各関係機関からの協力依頼に基づき連携・協力を努めた。

めばえ園では今後も摂津市の子どものために関係機関との連携を密にとり、社会や利用者のニーズに応えていけるよう更なるサービスの向上を図っていきたい。

(2) サービスの状況

① 理学療法

個別訓練を発達段階に応じて実施した。個別訓練では感覚、運動レベルの機能障害に対する訓練指導のみならず、利用児を取り巻く生活環境や家族関係等への指導助言も、丁寧に行い、訓練とともに成果をあげた。

② 作業療法

知覚、認知、概念の学習や日常生活動作指導、手指機能訓練を主として行った。利用児を取り巻く生活環境や生活場面での状況に応じて、指導助言も丁寧に行い、訓練指導によって行動の安定、集中力の強化、コミュニケーションの拡大などにつながり、場面適応が改善されてきた。グループ訓練と個別訓練を、発達段階に応じて実施した。

③ 言語療法

口腔器官、聴覚器官だけの障害でなく、それらを制御する中枢器官に問題のある場合が多い中で早期治療が行われる事によって、伝達、思考、記憶への発達面の援助を行ってきた。

④ グループ訓練

児童発達支援事業として母子ともに、めばえ園を利用しての日中活動が必要なケースに対し、グループ訓練を実施した。対象児は「目と手の協応・運動の協調性などに課題をもち、小集団でのきめこまやかな援助・指導を必要としている幼児」で、発達的な課題

のみならず、環境的な要因からくる課題や、能力的なばらつき等も「発達の偏り」とみなし、利用する子どもも「障がい児」としてサービス提供をしてきた。

⑤ 送迎サービス

利用児の利便性向上のためニーズに応じて送迎サービスを実施した。

⑥ 障害児通所給付費支給申請の援助

障害児通所給付費の支給期間終了を迎え、継続が必要な利用児の支給申請についての援助を行った。

⑦ 家庭との連携

園と家庭との連携において、訓練には母子で来園することにより利用児への対応と発達段階をより理解し、子どもが学習し発達していく過程をしっかりと受容できるよう促すとともに、共通の認識を持ち正しく利用児を理解できるよう努めてきた。

⑧ 関係機関との連携

就園、就学した利用児について、受け入れ機関との連携により担当者が訓練場面の見学のために来園したり、こども教育課の春・秋期の保育所巡回指導で公認心理師と作業療法士が同行して、助言や意見交換を行うなどした。つくし園児の進路指導においても、必要に応じて助言をした。

また、訓練に双方の職員が入り意見交換を行うなど、利用児がつくし園に入園した場合、常時連携に努めた。

(保育所 巡回指導)

実施日	対象機関
5月30日、10月18日	摂津市立鳥飼保育所
5月27日、9月7日	私立 鳥飼さつき園
6月4日、10月20日	私立 ひかりにこにこ保育園
6月13日、10月28日	子育て総合支援センター
7月9日、9月26日	私立 藤森保育園
6月21日、9月10日	摂津市立べふこども園
5月21日、9月5日	認定こども園 つるのひまわり園
5月27日、9月17日	私立 鳥飼さつき園
6月20日、9月12日	認定こども園 せつつ遊育園
6月11日、10月21日	私立 正雀ひかり園
6月17日、10月24日	私立 勝久寺保育園
6月14日、9月19日	認定こども園 みなみせんりおか遊育園
10月29日	摂津市立鳥飼保育所

(来園相談・見学)

学校

実施日	対象機関
5月28日	摂津市立三宅柳田小学校
4月3日、7月12日 9月11日、9月12日 11月23日、12月10日 12月11日、12月13日、 2月28日	摂津市立鳥飼西小学校
4月3日、11月21日	摂津市立別府小学校
4月10日、5月8日	摂津市立味舌小学校
4月4日、12月3日	摂津市立千里丘小学校
4月5日、11月11日 12月20日、1月28日	摂津市立摂津小学校
4月9日、4月29日	摂津市立鳥飼東小学校
4月5日、1月22日	摂津市立鳥飼北小学校
4月2日、12月2日、 12月17日	摂津市立味生小学校
1月9日	大阪府立摂津支援学校

(幼稚園・保育園)

実施日	対象機関
5月29日	認定こども園 つるのひまわり園
7月12日	認定こども園 とりかい遊育園
12月12日	私立 せつつひかり幼稚園

(他機関への講師派遣)

実施日	派遣先
9月4日	摂津市教育研究会幼稚園部会

(3) 健康管理

利用児の健康状態の把握には常に保護者と連絡調整を図り、必要に応じて医療機関・保健所との連携に努め助言・指導を受け訓練に活かしてきた。特に衛生状態には、細心の注意を払い対応した。

(4) 通園児の状況

(人)

月別	開所日数	就学児	未就学児	合 計
4	20	40	59	99
5	19	34	69	103
6	20	39	72	111
7	22	36	93	129
8	17	33	88	121
9	19	34	101	135
10	21	35	103	138
11	20	38	109	147
12	20	33	114	147
1	19	23	138	161
2	18	19	139	158
3	21	27	127	154
合計	236	391	1,212	1,603

(5) サービス別の利用状況

(人)

	サ ー ビ ス 別						観察	つくし 個別 指導	延人数	
	理学療法		作業療法		言語療法					グ ル ー プ 訓練
	放	児	放	児	放	児				
4	11	6	17	31	12	10	12	2	4	105
	17		48		22					
5	7	12	18	28	9	10	19	4	11	118
	19		46		19					
6	6	9	20	37	13	8	18	12	12	135
	15		57		21					
7	5	11	18	43	13	12	27	4	9	142
	16		61		25					

8	4	7	14	45	15	11	25	10	14	145
	11		59		26					
9	5	14	19	42	10	14	31	5	14	154
	19		61		24					
10	8	11	13	45	14	13	34	7	14	159
	19		58		27					
11	7	15	17	47	14	18	29	5	14	166
	22		64		32					
12	7	10	14	51	12	20	33	12	14	173
	17		65		32					
1	3	13	9	56	11	22	47	9	12	182
	16		65		33					
2	7	20	5	59	7	22	38	5	13	176
	27		64		29					
3	8	24	5	67	14	22	14	6	13	173
	32		72		36					
合計	78	152	169	551	144	182	327	81	144	1,828
	230		720		326					

※「放」…放課後等デイサービス、「児」…児童発達支援事業

(6) 各種会議

施設間及び通園児に対する療育内容の向上と職員間連携を図るため、次のとおり会議を開催した。

1. 施設連絡会議（毎月2回）
2. めばえ意見書会議（年2回）
3. 家庭児童相談課との会議（判定会議、随時）
4. 行事会議（随時）
5. 処遇会議（毎日）

(7) 災害防止対策（つくし園と同様）

利用児や職員の安全を確保するため、自衛消防体制の確立による災害時の役割分担を周知し、火災を想定した避難訓練・消火訓練（総合訓練を含む）を月に1回実施した。

(8) 防犯安全対策（つくし園と同様）

通園児や職員の安全を確保するため、防犯訓練を実施し、環境整備に努めた。安全点検簿を作成し、敷地内の点検を日々行い、事故等の未然防止、危険箇所の把握・改善に取り組んだ。

(9) 職員研修

日常の療育活動に必要な知識、技術を習得し、職員の資質を高めるため研修会等へ参加した。

研修日	研修名	開催場	主 催	職 種
8 月 29 日	大阪府障がい児等 療育支援事業療育研修	大阪市	大阪府	言語聴覚士
9 月 30 日 10 月 4 日 10 月 16 日 10 月 17 日	医療的ケア児コーディネーター 養成研修	大阪市	大阪府	相談支援員
12 月 11 日	感染予防研修会	摂津市	摂津市	保育士
12 月 25 日	大阪府サービス管理 責任者更新研修	大阪市	大阪府	児童発達 管理責任者
3 月 13 日	大阪府相談支援従事者専門コース別研修	大阪市	大阪府	相談支援専門員